

第2回 台東区子ども歴史・文化検定

解答と解説

小学生

平成23年11月6日（日）

台東区教育委員会

学校名		名前
小学校	年 組	

問1

古墳時代に上野台周辺に住んでいた人は、どのような家に住んでいたでしょうか。

- ア. 竪穴住居 イ. 長屋 ウ. 文化住宅 エ. 上野下アパートメント

正解 ア

古墳時代の人々は、地面を掘り下げ、柱を立てて、ワラやカヤなどで屋根をふいた、竪穴住居に住んでいました。イの長屋は江戸時代、ウの文化住宅は大正時代から建てられ、エの上野下アパートメントは1929（昭和4）年に建てられています。（12頁）

問2

江戸時代から、隅田川の近くでつくられるようになった土の焼物は次のうちどれでしょうか。

- ア. 人形焼 イ. 今川焼 ウ. 今戸焼 エ. 大判焼

正解 ウ

今戸焼は瓦や日常生活に使われるもの、玩具などが主につくられました。隅田川沿岸の今戸は、焼物の作業場をつくるのにも、材料の土を入手するのにも便利な場所でした。ア・イ・エは和菓子の種類です。（19頁）

問3

浅草寺せんそうじがつくられるきっかけとなった、隅田川すみだがわから引き上げられたという仏像はどれでしょうか。

- ア. 観音像かんのんぞう イ. 釈迦如来像しゃかにょらいぞう ウ. 阿弥陀如来像あみだによらいぞう エ. 仁王像におうぞう

正解 ア

現在も浅草寺の本尊ほんぞんとして、聖観音像しょうかんのんがまつられています（非公開）。（14頁）

問4

太平洋戦争げきかの激化により子どもたちを空襲くうしゅうから守るために行ったことは、どれでしょうか。

- ア. 学童集団疎開そかい イ. となり組けっせいの結成
 ウ. 竹槍訓練たけやりくんれんの実施じっし エ. 不忍池しのばずのいけの開墾かいこん

正解 ア

1944（昭和19）年8月から国民学校初等科（現在の小学校）3年生から6年生まで下谷区ふくしまが福島県、浅草区みやぎが宮城県へ疎開しました。現在の台東区の友好都市は会津高田町あいづたかだ（現会津美里町あいづみさと）のように、当時の疎開先が縁えんになって結ばれたものもあります。（32・33頁）

問5

江戸時代の通貨「寛永通宝」がつくられた銭座は、台東区ではどこにあったでしょうか。

- ア. 橋場 イ. 蔵前 ウ. 金杉 エ. 黒門

正解 ア

銭座は橋場にありました。(18頁)

問6

弥生時代の説明で間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 農業が普及し、米を食べる文化が広まった。
イ. 穀物を貯蔵することが可能になった。
ウ. 台東区では弥生時代の終わりころの遺跡が見つかっている。
エ. この時代につくられた前方後円墳が上野公園に残っている。

正解 エ

上野公園にある摺鉢山古墳は前方後円墳で、古墳時代につくられました。(11頁)

問7

1625（寛永2）年の寛永寺の創建にかかわっていない人は次のうち誰でしょうか。

- ア. 2代将軍 徳川秀忠 とくがわひでただ イ. 天海僧正 てんかいそうじょう
 ウ. 3代将軍 徳川家光 とくがわいえみつ エ. 5代将軍 徳川綱吉 とくがわつなよし

正解 エ

エの5代将軍綱吉が生まれたのは、1646（正保3）年です。綱吉は1698（元禄11）年に江戸随一ずいいちといわれた寛永寺の根本中堂こんぽんちゅうどう（本堂）を建てました。（17頁）

問8

明治時代に流行した言葉です。（ ）に入る言葉はどれでしょうか。

「（ ）をたたいてみれば、文明開化の音がする」

- ア. 束髪 そくはつ イ. ざんぎり頭 あたま ウ. ハイカラ頭 あたま エ. ちょんまげ頭 あたま

正解 イ

ざんぎり頭とは、ちょんまげを切り落として刈り込んだ髪型かみがたのことです。明治初期に流行し、文明開化の象徴しょうちょうとされました。（40頁）

問9

江戸時代にはいろいろなペットが飼われていました。次のうち当時のペットでないのはどれでしょうか。

ア. うぐいす イ. カナリヤ ウ. コアラ エ. 金魚

正解 ウ

ほかに狎（ちん）（犬）や水鳥、猫などが飼われていました。ウのコアラが日本に来たのは1984(昭和59)年で、動物園で飼育するためにオーストラリアから贈おくられました。(56頁)

問10

江戸時代には、この鐘かねが江戸市中の人々に時刻を知らせました。この鐘を何というでしょうか。

ア. 時の鐘 イ. 時間の鐘 ウ. 時刻の鐘 エ. 時計の鐘

正解 ア

区内には、寛永寺かんえいじと浅草寺せんそうじに「時の鐘」があります。写真の鐘は浅草寺のもので、現在でも毎日、寛永寺は朝夕6時と正午、浅草寺は朝6時に鳴ならされています。(54頁)

問11

江戸時代の火山の噴火^{ふんか}で、江戸の町に直接被害をもたらした火山はどれでしょうか。

- ア. 富士山^{ふじさん} イ. 普賢岳^{ふげんだけ} ウ. 磐梯山^{ばんだいさん} エ. 桜島^{さくらじま}

正解 ア

1707（宝永4）年の富士山の噴火で、江戸の町に大量の火山灰が降った記録があります。（53頁）

問12

江戸時代にリサイクルされなかったものは次のうちどれでしょうか。

- ア. 着物 イ. 灰 ウ. し尿^{しりょう} エ. ペットボトル

正解 エ

ペットボトルの材料は合成樹脂^{ごうせいじゆし}です。江戸時代にはないものです。（47頁）

問13

明治時代の食について、間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 牛乳やコーヒーを飲むようになった。
- イ. 1日3回食事を取る習慣が生まれた。
- ウ. トンカツやオムライス、カレーライスなどが考案された。
- エ. ウスターソースやケチャップが製造販売された。

正解 イ

1日朝夕2回だった食事の回数が3回になったのは江戸時代のことです。(38・41頁)

問14

江戸時代には防火対策として道の幅を広げました。そういう道を次のうち何と呼んだでしょうか。

- ア. 大路
- イ. 中路
- ウ. 広路
- エ. 広小路

正解 エ

小さい路（狭い路）を広げたという意味で広小路といました。下谷（上野）広小路や浅草広小路はその例です。(51頁)

問15

これは、台東区の生活文化財に指定されている堀口宏ほりぐちひろしさんの作品です。次のうちどれでしょうか。

- ア. 襖ふすまの引手 イ. お菓子の木型 ウ. 簾すだれ エ. ガラスペン

正解 ア

襖を開け閉めするとき手をかける部分を引き手といいます。他の3つの技術も、台東区生活文化財に指定されています。(61頁)

問16

1885(明治18)年、隅田川を上り下りする小型の蒸気船じょうき せんが走るようになりました。この時、その蒸気船の1区間の料金はいくらでしょうか。

- ア. 1銭 イ. 3銭 ウ. 5銭 エ. 7銭

正解 ア

吾妻橋あづまばしと下流の永代橋えいたいばしを結び、1区間1銭(1円の100分の1で当時そば1杯の値段です)だったので一銭蒸気いちせんじょうきと呼ばれ親しまれていました。現在の水上バスの前身です。(71頁)

問17

江戸時代に台東区内に架かっていた橋で、今でも同じ場所に架かっている橋はどれでしょう。

- ア. 合羽橋^{かつばし} イ. 須賀橋^{すがし} ウ. 吾妻橋^{あづまばし} エ. 泪橋^{なみだばし}

正解 ウ

吾妻橋は、隅田川に架かる台東区にある橋で唯一江戸時代から存在しています。アの合羽橋は新堀川^{しんぼりがわ}、イの須賀橋は鳥越川^{とりごえがわ}、エの泪橋は思川^{おもいがわ}に架かっていましたが、それぞれ昭和初期までに地中に埋められています。なお、吾妻橋は何度か架け替えられており、現在の橋は1931（昭和6）年に架けられたものです。（71～75頁）

問18

台東区内に存在したことの無い交通機関は次のうちどれでしょう。

- ア. モノレール イ. 鉄道馬車 ウ. トロリーバス エ. ケーブルカー

正解 エ

アのモノレールは1957（昭和32）年に日本で初めて上野動物園につくられました。イの鉄道馬車は1882（明治15）年に開通し、路面電車が開業するまで活躍^{かつやく}しました。ウのトロリーバスは1952（昭和27）年に開業し、言問通り^{こととい}、明治通り^{めいじ}、馬道通り^{うまみち}などを走っていました。（65頁）

問19

台東区内で一番早く開通した鉄道はどれでしょうか。

- ア. 上野公園（現・京成上野）から京成金町（京成電鉄）
- イ. 上野から熊谷（日本鉄道）
- ウ. 浅草雷門（現・浅草）から久喜（東武鉄道）
- エ. 秋葉原からつくば（首都圏新都市鉄道）

正解 イ

日本鉄道の上野から熊谷間は1883(明治16)年に開業しました。日本鉄道は1906(明治39)年に国有化（現在は民営化されJR東日本）されています。アは1933（昭和8）年に日暮里からの延長により開業、ウは1931（昭和6）年に業平橋（当時は浅草）からの延長により開業、エは愛称「つくばエクスプレス」で、2005（平成17）年に開業し区内では新御徒町、浅草駅が開業しました。（65頁）

問20

江戸時代は、大川、角田川、宮戸川とも呼ばれた台東区の東側を流れる東京を代表する川はどれでしょうか。

- ア. 隅田川
- イ. 江戸川
- ウ. 多摩川
- エ. 神田川

正解 ア

隅田川は、昔は武蔵国と下総国の境界を流れる川でした。「両国橋」という橋はその二つの国を結ぶ橋としてかけられました。（69頁）

問21

区内には現在でも多くの問屋街があります。合羽橋道具街は、何を主に扱う商店街でしょうか。

- ア. 宝石や貴金属 イ. 靴や履物 ウ. 食器や家具 エ. 玩具や人形

正解 ウ

「合羽橋道具街」の名は全国に知られています。アは御徒町、イは花川戸、エは浅草橋、蔵前が中心になっています。(86頁)

問22

桜について、次の中で間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 天海僧正が吉野山の山桜を取り寄せて植えたのが、上野公園の桜の始まりである。
イ. 8代将軍徳川吉宗が庶民のために植えたのが、隅田公園の桜の始まりである。
ウ. 江戸時代は寛永寺境内（上野公園）での花見は大変にぎわっていた。
エ. ソメイヨシノという桜の名前は、江戸時代に染井村の植木屋により命名された。

正解 エ

ソメイヨシノは染井村の植木屋によって作り出されたとされていますが、当時は正式な名前がありませんでした。1900（明治33）年に上野の博物館員の藤野寄命によって名前が付けられました。(146頁)

問23

写真は4月に浅草寺で行われる行事です。何という行事でしょうか。

- ア. 笑い相撲ずもう イ. 泣き相撲ずもう ウ. 怒り相撲ずもう エ. 眠り相撲ずもう

正解 イ

子供が丈夫で健康に育つように、まわし姿の組ませ役の大学相撲部員に抱かれた赤ちゃんが、土俵の上で泣くことを競います。大声で泣いた方が勝ちとなります (94頁)

問24

区内で流鏝馬やぶさめが行われる公園は次のうちどこでしょうか。

- ア. 上野公園うえの イ. 入谷南公園いりやみなみ ウ. 浅草公園あさくさ エ. 隅田公園すみだ

正解 エ

江戸時代今の浅草神社で行われていた流鏝馬は、一時期とだえていましたが1983 (昭和58) 年に観光行事として復活し、毎年4月上旬に隅田公園で行われています。(93頁)

問25

区内には多くの行事が見られますが、それぞれの行事の解説で正しいのはどれでしょうか。

- ア. 浅草の待乳山聖天で1月に行われる「大根まつり」は、区内の八百屋さんらが大根を奉納する催しです。
- イ. 報恩寺で1月に行われる「まないた開き」という行事は、新しい「まないた」をお寺に持ち寄って、お経をあげてもらう行事です。
- ウ. 浅草寺の淡島堂で2月に開かれる「針供養」は、使い古した針を豆腐にさして供養する行事です。
- エ. 浄名院で9月(旧8月)に行われる「へちま供養」は、この寺の「へちま観音」に咳や喘息の病気を治してもらうことを願う行事です。

正解 ウ

アの大根まつりは大根や野菜を本尊に供え商売繁盛などを願います。イのまないた開きは鯉2匹をまないたに乗せ、手を触れずに長い箸と包丁で料理する儀式です。エの浄名院にあるのは「へちま地蔵」です。(91・92・98頁)

問26

「とんど焼き」の説明として正しいものはどれでしょうか。

- ア. 正月のしめ飾りなどを焼く行事、病魔などをはらう意味もある。
- イ. 茅を巻いて輪にしたものをくぐり、自分の身体のケガレをはらう行事。
- ウ. 健康と防火を祈り、火難守護のお札を頂いた人々が裸足で炭火の上を渡る行事。
- エ. うそという鳥の彫刻を持ち寄り、新しい鳥と交換して幸運を得るという行事。

正解 ア

1月8日に行われるとんど焼きは鳥越神社のものが有名です。イは6月30日に区内神社各所で行われる茅の輪くぐり、ウは11月6日に秋葉神社で行われる火渡り神事、エは1月24～25日に五條天神社で行われるうそかえ神事の説明です。(91頁)

問27

三社祭さんじゃまつりはどの神社のお祭りでしょうか。

- ア. 元三島神社もとみしま イ. 小野照崎神社おのてるさき ウ. 浅草神社あさくさ エ. 鳥越神社とりこえ

正解 ウ

三社祭は、毎年5月18日に近い金・土・日曜日に浅草神社で行われます。三社の三はひのくまのはまなり 檜前たけなり 浜成・はじのなかも 竹成の兄弟とさいじん 土師中知の3人を祭神とすることからきています。(95頁)

問28

11月に浅草で行われる、浅草観音の出現からとくがわいえやす 徳川家康の江戸入りやさんきんこうたい 参勤交代の大名行列、さらに明治・大正・昭和時代をへて現代に至るまでを、じだいえまき 時代絵巻として再現する行事は次のうちどれでしょうか。

- ア. 浅草歴史まつり イ. 東京時代まつり
ウ. 下町伝統まつり エ. 台東文化まつり

正解 イ

1989(平成元)年に始められた催しで、うまみち 馬道通りからかみなりもん 雷門通りをね 練り歩きます。(99頁)

問29

下谷神社に龍の天井絵を描いたのは次のうち誰でしょうか。

- ア. 歌川広重^{うたがわひろしげ} イ. 横山大観^{よこやまたいかん} ウ. 菱田春草^{ひしだしゅんそう} エ. 下村観山^{しもむらかんざん}

正解 イ

1934（昭和9）年の建てかえの時、拝殿に日本画の巨匠^{きょしやう}横山大観により、天井絵「龍」が描かれました。広重は浮世絵^{うきよえ}、春草は「黒き猫」など、観山は「大原御幸」^{おおはらみゆき}などを描きました。大観は池之端に住んでいました。（113頁）

問30

この神社の境内（敷地内）には、富士山から溶岩^{ようがん}を運んでつくった、高さ約5メートルほどの富士山があり、毎年6月30日と7月1日には、富士山の山開きにちなんで登ることができます。この神社は次のうちどれでしょうか。

- ア. 下谷神社^{したや} イ. 鳥越神社^{とりこえ} ウ. 小野照崎神社^{おのてるさき} エ. 浅草神社^{あさくさ}

正解 ウ

富士山は古くから霊山^{れいざん}として信仰^{しんこう}されてきました。しかし、実際に富士山に登ることができない人々も多くいたことから、こうしたミニチュアの富士山をつくるのが、江戸時代には盛んに行われました。（112頁）

問31

谷中の玉林寺ぎよくりんじにあり、東京都の天然記念物に指定されている木は何でしょうか。

- ア. シイ イ. マツ ウ. スギ エ. ケヤキ

正解 ア

玉林寺が建てられたのは1591（天正19）年といわれ、豊臣秀吉とよとみひでよしが活躍した安土桃山あづちももやま時代ですが、シイの木はそれよりも前からあったとお寺に伝えられています。シイの木の高さは9.5m、幹みきの周囲は5.6mで、枝を大きく張った見事な木です。（公開されていません）（105頁）

問32

鳥越とりこえ神社に伝わるいい伝えは次のうちどれでしょうか。

- ア. 囲碁いごが好きな住職が、訪ねてきた山伏やまぶしと榎かやの木の実を賭けて勝負をしたが負けてしまった。
- イ. 天候不順で悩まされていた人々の前に、十一面観音だいいしょうかんぎてんが大聖観喜天に姿を変えて現れ、人々を救った。
- ウ. 不動明王ふどうみょうおうがやまと大和の国（奈良県）の大峰山おおみねさんから一夜にして飛んで帰った。
- エ. 源義家みなもとのよしいえは、白い鳥がいつも川の同じところを越えているのを見て、川の浅いところに気付き、川を渡ることができた。

正解 エ

白鳥しらとり神社に住む鳥が道を教えてくれたに違いないと、感謝の気持ちをこめて、この土地を鳥越と名づけ、あらためて鳥越大明神とりこえだいましょうじんとしておまつりしました。アは榎寺かやでら、イは待乳山まつちやま、ウは飛不動とびふどうに伝わるいい伝えです。（114頁）

問33

江戸時代、合羽屋喜八は新堀川の氾濫を防ぐため、川を広げる工事を行いました。このとき、工事を手伝ったと伝えられているのは次のうちどれでしょうか。

- ア. てんぐ イ. かつば ウ. きつね エ. たぬき

正解 イ

新堀川は現在のかっぱ橋道具街通りを流れていました。雨合羽あまがっぱを売って財を築いた合羽屋喜八の墓が、松が谷3丁目の曹源寺そうげんじにあります。(104頁)

問34

切絵図きりえずの文字の向きがバラバラなのはなぜでしょうか。

- ア. 田畑、山林、屋敷やしき、寺社の区分けをわかりやすくするため
イ. 切絵図の制作に大勢の人がかかわったため
ウ. 表門おもてもんの方向を表すため
エ. 上屋敷は上向き、中屋敷は横向き、下屋敷は下向きで表すためしもやしき

正解 ウ

現地で地図を見たときに、どこから入ればよいのかわかりやすくつくられています。現地で使うときは現代の地図よりむしろ実用的です。(128・129頁)

問35

平賀源内ひらがげんないがある決まった日にある食べ物を食べる習慣を作りました。その日と食べ物はどれでしょうか。

- ア. 冬至とうじのかぼちゃ イ. 端午たんごの節句せっくの柏餅かしわもち
 ウ. 正月七日ななくさの七草がゆ エ. 土用丑どようしの日のうなぎ

正解 エ

自然のあらゆるものを薬物として研究する本草学者ほんぞうがくしゃ、江戸時代後期の通俗小説げを書く戯作者さくしゃ、さらに科学者でもあるなど、様々な顔を持った平賀源内は、コピーライターの元祖とも言われています。(125頁)

問36

谷中やなかの特産品だった野菜はどれでしょうか。

- ア. ダイコン イ. ニンジン ウ. レンコン エ. ショウガ

正解 エ

谷中ショウガは葉ショウガの一種で、かつては谷中の特産品でした。地方の大名が地元ちよんの野菜を食べたかったため、江戸の地で作らせたものの一つです。(124頁)

問37

下谷区生まれの彫刻家です。下谷や谷中などで制作活動をしました。代表作は「老猿」
「西郷隆盛銅像」などがあります。さて、だれのことでしょうか。

- ア. 高村光雲 イ. 小林清親 ウ. 平櫛田中 エ. 横山大観

正解 ア

高村光雲は、明治～昭和時代の彫刻家です。伝統的な木彫技術と西洋彫刻をあわせて、近代彫刻発展の基礎をつくりました。(133頁)

問38

江戸時代中期の文人です。『誹風柳多留』という本を出して有名になりました。さて、だれのことでしょうか。

- ア. 三遊亭円朝 イ. 葛飾北斎 ウ. 歌川広重 エ. 柄井川柳

正解 エ

柄井川柳は「川柳」の形をつくった人です。柄井家は浅草新堀端にある龍宝寺門前町の名主でした。お墓も同じ龍宝寺にあります。(135頁)

問39

15歳で東京音楽学校に入学し、24歳の若さで肺結核はいけっかくにより亡くなりました。「箱根八里はこねはちり」「荒城の月こうじょう」などを作曲しました。さて、だれのことでしょうか。

- ア. 朝倉文夫あさくらふみお イ. 山田耕筰やまだこうさく ウ. 岡倉天心おかくらてんしん エ. 瀧廉太郎たきれんたろう

正解 エ

瀧廉太郎は、明治時代を代表する作曲家です。春の隅田川の情景を歌った「花」も作曲しています。旧東京音楽学校奏楽堂そうがくどうに銅像（朝倉文夫作）があります。（134頁）

問40

下の4つの写真は、上野公園にあるものです。この中で、上野公園の建設を提案したボードウィン博士像はどれでしょうか。

- ア. (西郷隆盛写真) イ. (ボードウィン博士像写真)
ウ. (上野大仏写真) エ. (野口英世写真)

正解 イ

アは西郷隆盛の像、ウは上野大仏の残された顔、エは野口英世博士の像です。（142頁）

問41

上野公園で今までに開催されていないイベントはどれでしょうか。

- ア. 駅伝 イ. 競馬 ウ. 自転車競技 エ. モーターボート競走

正解 エ

アの駅伝は1917（大正6）年、イの競馬は1883（明治16）年、ウの自転車競技は1898（明治31）年に開催されました。（25・148・149頁）

問42

上野のまちは日本で最初のものが数多くありますが、上野が初めてでないものはどれでしょうか。

- ア. 地下鉄 イ. 木製交通信号機 ウ. キヨスク エ. エレベーター

正解 エ

エレベーターは1890（明治23）年に浅草公園に隣接して開業した凌雲閣^{りょううんかく}（通称十二階）に設置されました。アの地下鉄は1927（昭和2）年、ウのキヨスクは1932（昭和7）年にそれぞれ上野駅にできました。イの木製交通信号機は1919（大正8）年に下谷（上野）広小路交差点にできました。（152～154頁）

問43

東京美術学校と東京音楽学校はのちに統合されましたが、現在は何という大学になっているでしょうか。

- ア. 上野学園大学 イ. 日本大学 ウ. 東京藝術大学 エ. 東京学芸大学

正解 ウ

1949（昭和24）年に両校が統合され東京藝術大学となりました。（146頁）

問44

明治9（1876）年の上野公園の開園にあたり、政府から招かれて開店したお店は次のどれでしょうか。

- ア. 精養軒 イ. 泰明軒 ウ. 伊豆栄 エ. 八百善

正解 ア

公園の開会式の式典後の公式の宴会場に困っていた大久保利通と岩倉具視が招きました。（141頁）

問45

公衆電話こうしゅうは1900（明治33）年に日本で始めて上野駅しんぱしと新橋駅しんぱしに設置されました。当時は何とよばれていたでしょう。

- ア. 自働電話じどう イ. 大衆電話たいしゅう ウ. 駅前電話えきまえ エ. エレキテル

正解 ア

設置当時は自働電話と呼ばれていました。1925（大正14）年に公衆電話という名称になりました。（153頁）

問46

台東区にはたくさんの博物館や美術館がありますが、区内にない建物は次のうちどれでしょう。

- ア. 一葉記念館いちようきねんかん イ. 平櫛田中彫刻美術館ひらくしでんちゅうちようこくびじゅつかん
ウ. 書道博物館しどうはくぶつかん エ. 下町風俗資料館したまちふうぞくしりょうかん

正解 イ

「一葉記念館」りゅうせん（竜泉3-18-4）は明治時代の女流作家、樋口一葉ひぐちいちようの業績を伝えるために建てられた記念館です。「書道博物館」ねぎし（根岸2-10-4）は、中村不折なかむらふせつが書道研究のために集めた資料や文化財を展示している博物館です。「下町風俗資料館」こだいらし（上野公園2-1）は明治から昭和の始めころの下町の街並みを再現した資料館です。資料館の2階では昔からあるおもちゃで遊ぶこともできます。

平櫛田中彫刻美術館は東京都小平市こだいらしにあります。（160・162・163頁）

問47

正岡子規^{まさおかしき}は、死の直前にある植物を俳句^よに詠みました。それにちなんで、毎年子規の命日である9月19日には、その植物の名前が付けられた催し^{もよお}が行われています。その植物とは何でしょうか。

ア. あさがお イ. へちま ウ. かぼちゃ エ. ほおずき

正解 イ

糸瓜忌^{へちまき}といい、「をととひ（おととい）の へちまの水も 取らざりき」など、糸瓜^{へちま}を詠んだ三句が残されています。（167頁）

問48

上野桜木^{さくらぎ}にある吉田屋^{よしだや}は、現在は下町風俗資料館の分館として区の有形民俗文化財に指定されていますが、もとは何の商売をしていたお店でしょうか。

ア. 米屋 イ. 酒屋 ウ. 八百屋 エ. おもちゃ屋

正解 イ

1910（明治43）年に建てられた旧吉田屋酒店は、明治時代の商家の特徴^{とくちょう}を持つ貴重^{きちょう}な建物です。当時のとっくりやポスターなど、色々な資料も残っています。（161頁）

問49

明治時代の作家です。代表作は『たけくらべ』『にごりえ』などがあります。24歳の若さでこの世を去りました。さて、だれのことでしょう。

- ア. 森鷗外 もりおうがい イ. 樋口一葉 ひぐちいちよう ウ. 幸田露伴 こうだろはん エ. 島崎藤村 しまざきとうそん

正解 イ

樋口一葉は明治時代の女流作家です。一葉の代表作『たけくらべ』は、下谷龍泉寺町りゅうせんじに住まいしていたときに構想こうそうを得て執筆しつぴつされました。(162頁)

問50

「台東区の歌」の歌いだしは次のうちどれでしょう。

- ア. ともにあかるく イ. 鐘かねは上野か
ウ. 人のゆききも エ. 台東 台東 台東区

正解 イ

アは3番、ウは2番、エは締めくくりの歌いだしです。(最初の頁)

